

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科		看護学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名		臨床栄養学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		1年次		学期及び曜時限	後期	教室名	視聴覚室・講堂
担 当 教 員		福田詩織	実務経験と その関連資格	島根県立大学 助教			
《授業科目における学習内容》							
人間にとっての栄養の意義、栄養と健康のかかわりについて、人間の生理機能との関連から、栄養の基本的概念と各種栄養素、栄養状態の評価、臨床栄養として食事療法の理解し、専門職として保健・医療・看護の場での食に関する問題を把握・解決するための知識を習得する。主要食品の栄養学的意義を学び、各栄養素の消化・吸収について学習する。健康の維持・増進及び回復を図るための食事について学習する。							
《成績評価の方法と基準》							
小テスト、出席並びに課題提出状況、筆記試験で総合的に評価する。							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
系統看護学講座 専門基礎分野 栄養学 医学書院							
《授業外における学習方法》							
テキストによる予習・復習を行う。							
《履修に当たっての留意点》							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	栄養素と人間の栄養状態について説明することができる。		教科書・配布資料 食品サンプル AV機器他	教科書を読んでくる。	
		各コマにおける 授業予定	人間栄養学と看護 A 栄養を学ぶということ B 保健・医療における栄養学 C 看護と栄養				
第2回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	食事における看護師の役割について説明することができる。		教科書・配布資料 食品サンプル AV機器他	教科書を読んでくる。 授業のまとめをする。	
		各コマにおける 授業予定	看護と栄養学				
第3回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	栄養素の種類と働きについて説明できる。		教科書・配布資料 食品サンプル AV機器他	教科書を読んでくる。 授業のまとめをする。	
		各コマにおける 授業予定	①栄養素の種類と働き A 糖質 B 脂質 C タンパク質 D ビタミン E ミネラル F 食物繊維 G 水				
第4回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	ビタミンの種類と働き、ミネラルの種類と働きについて説明できる。		教科書・配布資料 食品サンプル AV機器他	教科書を読んでくる。 授業のまとめをする。	
		各コマにおける 授業予定	②栄養素の種類と働き ビタミンとミネラル				
第5回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	栄養素の消化吸収について説明できる。		教科書・配布資料 食品サンプル AV機器他	教科書を読んでくる。 授業のまとめをする。	
		各コマにおける 授業予定	①食物の消化と栄養素の吸収・代謝 A 食物の消化 B 栄養素の吸収 C 血漿成分と栄養素 D 栄養素の代謝 E 吸収・代謝産物の排泄				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	代謝と体内環境の調節について説明できる。	教科書・配布資料 食品サンプル AV機器他	教科書を読んでくる。 授業のまとめをする。
	各コマにおける授業予定	②食物の消化と栄養素の吸収・代謝 A 食物の消化 B 栄養素の吸収 C 血漿成分と栄養素 D 栄養素の代謝 E 吸収・代謝産物の排泄			
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	エネルギー代謝について説明できる。	教科書・配布資料 食品サンプル AV機器他	教科書を読んでくる。 授業のまとめをする。
	各コマにおける授業予定	エネルギー代謝 A 食品のエネルギー B 体内のエネルギー C エネルギー代謝の測定 D エネルギー消費			
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	栄養ケアマネジメントについて説明できる。	教科書・配布資料 食品サンプル AV機器他	教科書を読んでくる。 授業のまとめをする。
	各コマにおける授業予定	栄養ケアマネジメント			
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	ライフステージの栄養についてまとめることができる。	教科書・配布資料 食品サンプル AV機器他	教科書を読んでくる。 授業のまとめをする。
	各コマにおける授業予定	ライフステージの栄養			
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	栄養補給法や病院食について説明できる。	教科書・配布資料 食品サンプル AV機器他	教科書を読んでくる。 授業のまとめをする。
	各コマにおける授業予定	臨床栄養 食事と食品 A 食事とその変遷 B 食事摂取基準 C 食品群とその分類 D 食品に含まれる栄養素 E 食品の調理			
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	主な疾患の食事療法について説明できる。	教科書・配布資料 食品サンプル AV機器他	教科書を読んでくる。 授業のまとめをする。
	各コマにおける授業予定	呼吸器、高血圧、脂質異常症、動脈硬化について			
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	糖尿病の食事療法について説明できる。	教科書・配布資料 食品サンプル AV機器他 食品交換表	教科書を読んでくる。 授業のまとめをする。
	各コマにおける授業予定	糖尿病について			
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	腎臓病の食事療法について説明できる。	教科書・配布資料 食品サンプル AV機器他	教科書を読んでくる。 授業のまとめをする。
	各コマにおける授業予定	腎臓病の食事			
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	術前術後の食事療法について説明できる。	教科書・配布資料 食品サンプル AV機器他	教科書を読んでくる。 授業のまとめをする。
	各コマにおける授業予定	術前術後の食事			
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	がんの食事療法について説明できる。	教科書・配布資料 食品サンプル AV機器他	教科書を読んでくる。 授業のまとめをする。
	各コマにおける授業予定	がんの食事療法			